

8月に向けて

代表取締役 三田雅憲

梅雨が明け、いよいよ本格的な夏の到来となりました。暑さ対策を各自が留意して、乗り切っていきましょう。

今月は、中期的(3年～5年)な当社の展望に関して述べたいと思います。昨今、経済産業省・中小企業庁が成長志向の元気な中小企業への支援を強化しています。年間売上げ高100億円達成を後押しする「100億宣言」が公表され、中小企業庁の100億企業ポータルや新聞紙上においても宣言をして、採択された企業が発表されました。これらの採択された企業には、工場や設備自動化などの成長投資補助金が支給され、大きく成長する為に国から支援が受けられるという内容になっています。また、この「100億宣言」に続き、2026年度中に、売上高1億以上10億未満の企業に焦点を当てた「10億宣言」を創設するというニュースが、先般新聞紙上に公表されました。この記事を受けて、当社においてもこの「10億宣言」に採択されるように、早速、メインバンクの支店長にも10億企業を目指す旨の連絡をいたしました。これは、社員一人一人の持つ技術の付加価値を高め、各地域の様々な業界の顧客に必要とされる企業となること、そして継続的な企業の成長を実現すること、さらに当社の社員が安心して生活や未来設計が立てられるようになる為に会社として「10億宣言」をして、それらの夢を全て現実に変えていけるように宣言し、採択されることを目指します。採択される為には表に見える部分の変化だけでなく、人材の育成や組織化の推進など、見えない部分でやらねばならないことが山積みです。社員全員で一丸となって進めていきたいと思います。

また、その一環として塗装を柱とした他業種参入も考えています。過去にエレベーター業界や鉄道業界、半導体業界、内装業界に参入して様々なライバルやお客様からの要求事項の違いに大変悩み苦しみ、その中から活路を見出して繋いでくれた先人や同じ経験をしてきた社員は理解できると思いますが、他業種参入はそんなに甘いことはありません。安定的・継続的な仕事をいただき信用・信頼をいただくには5年・10年の年月が掛かります。しかし、必ずあの時チャレンジして良かったと思えるはずです。今回、中小企業庁が航空宇宙業界へ参入するサプライヤー企業の仲介・斡旋をしておりエントリー企業に対し厳しい条件を求めることが多い中、当社は手を上げました。鉄道業界で培った塗装技術を応用して、新しい業界にチャレンジする為です。ただし、国際品質認証9001の取得が必須条件です。これに関しては会社として、管理者を決定して専門家のもと確実に現実的な運用として取得していきます。また、今までチャレンジすることがなかった自動車業界からもアプローチがありました。こちらも専務に丁寧な対応をしてもらっています。もし、この業界に進むことができたなら、我々の活躍のフィールドが広がり、楽しみな物になると信じております。また、航空宇宙業界や自動車業界は仕事プロセス(過程)やエビデンス(証拠や検証結果)そして、改善がより大切な業界になってきます。私たちもより一段と技術とそれに伴う知識を増やし、他の同業他社よりお客様の寄り添った企業へと進化していければ、素晴らしいと感じています。来春卒業予定の学生の皆さんにも、「この会社とご縁があって本当に良かった」と心から思っていただけの会社を、社員全員で力を合わせてつくっていきましょう。